第1回　広陵町政策推進審議会 議事要旨

Ⅰ　開催日時　令和８年８月31日（月）　午後２時00分から午後２時50分まで

Ⅱ　開催場所　広陵町役場３階　大会議室

Ⅲ　出席者

＜委員＞　13人（15人中2人欠席）

窪田会長、清水副会長、大山委員、杉本委員、西川委員、土居委員、藤山委員、藤井委員、藤田委員、森田委員、山本委員、龍委員、渡辺委員

＜事務局＞ 8人

吉村町長

奥田町長公室長

未来戦略・総合調整課　松谷課長、植村補佐、河井、西村

フォーティエンスコンサルティング株式会社 高橋、櫻井（委託事業者：オンライン）

＜傍聴＞ **7人**

Ⅳ　次第

１　開会

２　委嘱式

３　町長あいさつ

４　委員及び事務局紹介

５　会長あいさつ

６　事務局説明

・広陵町政策推進審議会及び行政評価について

・総合計画と各個別計画の関係図及び関連性について

７　閉会

＜配布資料＞

資　　料　　１：広陵町政策推進審議会委員名簿

資　　料　　２：広陵町政策推進審議会及び行政評価について

資　　料　　３：総合計画と個別計画との関連図及び附属資料

参　考　資　料：広陵町政策推進審議会設置条例

Ⅴ　議事内容

1　開会

2　委嘱式

〇新委員への委嘱状の交付

3　町長あいさつ

日頃より町の行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、あらためて御礼申し上げる。委員の皆様には町の最上位計画である総合計画及び地方版総合戦略の推進に当たりご審議いただくとともに、町の施策等の改善及び改革を推進するため行政評価や行政改革について私たちとともに取り組み、これからの広陵町が効率的かつ効果的な行政運営を行うことができるようご審議いただきたいと考えている。

本町がこれからも自然豊かな人のやさしさに触れることができる魅力ある町として発展を遂げ、将来にわたり持続可能な町となるよう皆様のお力添えと活発なご検討をお願い申し上げて私の挨拶とする。

4　委員及び事務局紹介

5　会長あいさつ

留任の委員の皆様におかれては、引き続きよろしくお願い申し上げる。また、今回6名の方に新しく委員として加わっていただき、たいへん心強く思っている。また、傍聴の皆様にも多く来ていただいており、関心を高く持っていただいていること、ありがたく思うとともに、このような中で審議会を開くことができ嬉しく思う。

行政や政策は多岐にわたって実施されているが、その効果を測るのは難しい。自営業や企業などの民間の取組であれば、社会に必要だと思うモノやサービスを作り、それが売れお客様に喜んでいただければそれで良い。しかし、公共政策の場合は、必要だと思い税金を投じてモノやサービスを提供したとしても、それが狙いどおりの結果を生んだのか、費用対効果を振り返ることが必要となる。振り返りの手法の一つとして、シンクタンクや大学に調査を依頼することもあるが、地方自治体の小規模な事業にまで全てそのような手法を取ることは難しい。そのため、各事業を振り返るためのもう一つの手法として、自治体評価が実施される。

自治体評価では、諮問機関を設け、様々な分野の専門家や住民からの公募委員に集まっていただき、お話できる範囲ではあるが、仕事や生活をしている上での実感をお寄せいただき、職員が事業を企画、立案、実行するプロセスと掛け合わせながら、政策の必要性、有効性、コストパフォーマンスを確認する。1996年に三重県で導入されたのが始まりといわれており、今年が30周年となるが、現在は多くの自治体で実施されている。

広陵町でも近年この自治体評価を導入し、委員の皆様とともに取り組んでいるが、取り組む価値はあると思っている。そのため、町職員には見えなかったもの、見えにくいものごとにもし気付かれることがあれば、委員の皆様にはぜひご発言い

ただきたいと思っている。私も町外の人間だが、だからといって遠慮しすぎると何の意見も出てこなくなってしまうため、「こんな風に見える」程度の意見でも良いので頂戴できるとありがたい。

あらためて、総合計画に基づく毎年の事務事業について、社会に必要か、実現手段として必要か、狙いどおりに実行できているか、もっと安価な方法はないか、といった議論をしていただきたいと思っている。皆様、よろしくお願い申し上げる。

6　事務局説明

・ 広陵町政策推進審議会及び行政評価について

○事務局

（資料2に基づいて説明）

○委員

政策推進審議会A～C部会と総合戦略部会との関係性が分からない。

○会長

総合計画が元からあって、10年ぐらい前から地方創生の考え方が国から示されてから総合戦略を策定してきた。総合戦略部会では、主に地方創生に係る交付金の検証をしていただく。

○事務局

総合戦略を総合計画に包含して計画を策定している自治体が多く、本町でも同様だが、本町ではそれぞれを重点的に審議いただくため審議会の部会とは分けて設置しているものである。

・ 総合計画と各個別計画の関係図及び関連性について

○事務局

（資料3に基づいて説明）

○委員

各個別計画に関連して、ここ数年でこども園や学童保育施設ができてきて、町の様子がだいぶ変わったと感じるが、それらについて私たち地域住民に一つも説明がない。地域住民に説明がないまま勝手に開発がどんどん進んでいくことが広陵町のやり方なのか。

○会長

総合計画の下、各個別計画に基づいて行われている事業について、住民の理解を得ることは重要と考える。委員が言及した事業が必ずしも全く住民に説明されていないとは思わないが、町として住民への説明機会としてどのようにお考えか、事務局にお伺いしたい。

○事務局

当該事業については、町としてしっかりとご説明を差し上げたと認識しているが、このような意見が出たということは、まだ説明不足の点があったということであり、ご指摘を真摯に受け止めて十分な説明に努める。現在、本町では広陵町自治基本条例が定められているため、住民の意見をしっかり聞きながら行政運営をするという基本的な方針に基づき、一層の説明に努める。今後ともご協力いただきたい。

○委員

先ほど事務局から総合計画と各個別計画の関連性について説明があったが、各個別計画がどのようなプロセスを経て策定されるかが重要であると感じる。以前広陵町の地域福祉計画に策定委員として携わったが、そこではタスクゴール、プロセスゴール、リレーションシップゴールといったことがしばしば論じられる。特にプロセスゴールについては、アンケート調査やヒアリング、住民懇談会などを通じて地域住民の主体形成を重視していくことが地域福祉計画のあり方とされている。特に福祉の領域では、高齢者や障がい者等、情報共有の面で下に位置付けられやすい属性の人たちもいるため、そのような人たちをいかに計画策定プロセスに巻き込み位置付けを高めていくかを追求するべきだと言われている。地域福祉計画以外の計画について私はよく分からないが、計画策定のプロセスを重視する計画は広陵町にあるか、お聞かせいただきたい。

○会長

自治体の行政計画には、法律で策定が義務付けられているものとそうでないものが存在する。総合計画も現状は策定が義務付けられていないが、ほとんどの自治体で自主的に策定されている。総合計画は全ての行政計画の上に位置するという性質上、下位計画の策定方法によって委員選定や参照、ガイドライン遵守等様々なルールのもと策定されている。ただ、現在は専門家の意見や住民の声をなるべく聞きながら計画策定や進行管理をするべきであると考えている。

○事務局

各個別計画の策定プロセスにおいて、住民の意見を聞くことは非常に重要なことと捉えており、独りよがりな計画になってはならないと考えている。アンケートや町内事業者への全数調査、公募委員の募集等を行っているほか、パブリックコメントは必ず実施するなど、計画の種類ごとに住民や地域事業者の意見を聴取する方法は様々講じている。また、意見に偏りが出ないよう住民から無作為抽出で公募委員を選出し意見を伺っている事例など、他自治体の先進事例についても庁内で事例研究を行っている。このような取組を経て、民意を反映させた計画策定に努めるとともに、計画策定後の評価についても、この場のように皆様の意見を聞きながら推進したいと考えている。

〇副会長

上記プロセスについて、参加だけでなく参画が重要で、行政ではその支援を行う必要がある。広陵町では、公募委員を積極的に募集するなどしており、先進的であると認識している。また、町民（在住、在勤、在学等）としては、情報を自分から取りに行くということも広陵町自治基本条例上規定されているところであるので、行政としてはそれを周知すべきかと思う。

7　閉会

〇会長

最後に全体的な所感を申し上げる。先ほどのあいさつの中で「委員の皆様は持っている情報を積極的に提供してほしい」といった趣旨の発言をしたが、その反面、今の社会は発展の方向やスピードが予想できず、答えをなかなか出せない時代である。様々なプロセスの中で長い時間をかけて合意形成がなされ政策が進んでいくが、その政策で行おうとしていることが社会にとって必要なのか、必要だとしてもそれを町が担うべきなのか、そうでなければ誰が担うべきなのか、といった論点については様々意見があると思われる。コストカットの方法でも、皆が納得できる結論を出すことはなかなか難しい。

そのため、議論においては、果敢にご意見をいただくとともに、町全体を見渡して皆が合意できそうな方法についても思いを馳せていただきたい。皆様のアイデアは積極的に取り入れられてほしいものの、取り入れられない事情もあると思う。その点は事務局からも説明があるだろうし、皆様も事情を勘案しながらお力添えをいただければと思う。

以上で、第１回広陵町政策推進審議会の全体会を閉会する。

（以上）